



オブジーボ+ヤーボイの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2~21日目
オブジーボ (ニボルマブ)	 30分	お休み
ヤーボイ (イピリムマブ)	 90分	お休み

○上記のスケジュールで4回投与を繰り返します。

○その後、オブジーボだけを2週間毎に繰り返します。

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

甲状腺機能低下

甲状腺の働きが低下することがあります。甲状腺の働きが低下すると、元気が出ない、疲れやすい、声がかすれる、肌の乾燥といった症状が現れることがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、甲状腺の働きを確認します。

肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

〈ご自身でわかる副作用〉

間質性肺炎

「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」、「疲労」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなることがあれば病院へ連絡して下さい。

大腸炎・下痢

下痢(軟便)もしくは通常よりも頻回の排便、血便もしくは黒くタール状で粘着質の便、重度の腹部痛もしくは圧痛が見られた場合は、病院への連絡が必要です。

糖尿病

「激しい口渇」、「多尿」、「尋常ではない倦怠感」、「悪心・嘔吐・腹痛」が見られた場合は、病院への連絡が必要です。

重症筋無力症・心筋炎・筋炎・横紋筋融解症

神経から筋肉への情報の伝達が上手くいかなくなったり、筋肉の炎症が起こったりする事があります。

「繰り返し運動で疲れやすい」「足・腕に力が入らない」「物が二重に見える」「動悸がする」「まぶたが重い」「筋肉痛がある」「吐気がする」「赤褐色尿がでる」などの症状が急激に悪化する事もあります。

重度の皮膚障害

皮膚や粘膜など、全身に広がるような重度の皮膚症状が起こる事があります。

「全身に赤い斑点や水ぶくれがでる」「体がだるい」「発熱」「酷い口内炎」「まぶたや目の充血」「粘膜のただれ」などが起こることがあります。

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。

●緊急連絡先●

横須賀共済病院（代表）：046-822-2710

月～金曜日の8：30～17：15は「治療を受けた診療科」
それ以外の曜日、時間帯は「急患室」にご連絡ください。